

患者さまへ

「当院におけるジノプロストン腔内留置用製剤の使用経験とジノプロストン 内服薬との分娩誘発効果の比較」に関する研究について

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2020年1月～2021年6月に当院で分娩誘発による治療を受けた/うける方

2. 研究目的・方法

2020年1月～2021年6月の期間において子宮頸管熟化不良例に対するジノプロストン腔内留置用製剤と従来のジノプロストン内服薬との分娩における効果と安全性を後方視的に比較します。研究期間は、院長承認後から2021年9月までです。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、妊娠週数、内診所見、分娩転帰 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

青柳 遼

湘南鎌倉総合病院 産婦人科

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号：0467-46-1717

(2021年6月8日作成 (第1版))